

2026年(令和8年)
1月の行事案内

詳細は、ホームページ・
フェイスブックをご確認ください。

🎍お正月開園🎍
1月2日(金)~3日(土)
新春バードウォッチング
①11:00~12:00
②14:00~15:00
干支(午)の飾りづくり
終日

🎍冬休み工作教室🎍
日程:1月6日(火)~8日(木)
時間:14:00~15:00
申込:12月10日(水)~
内容:干支(午)の飾りづくり

渡り鳥のクロスロード
新光産業きらら浜自然観察公園
ぶち楽しいバードウォッチング
カモの識別
2025年1月11日(日)
10:00~12:00

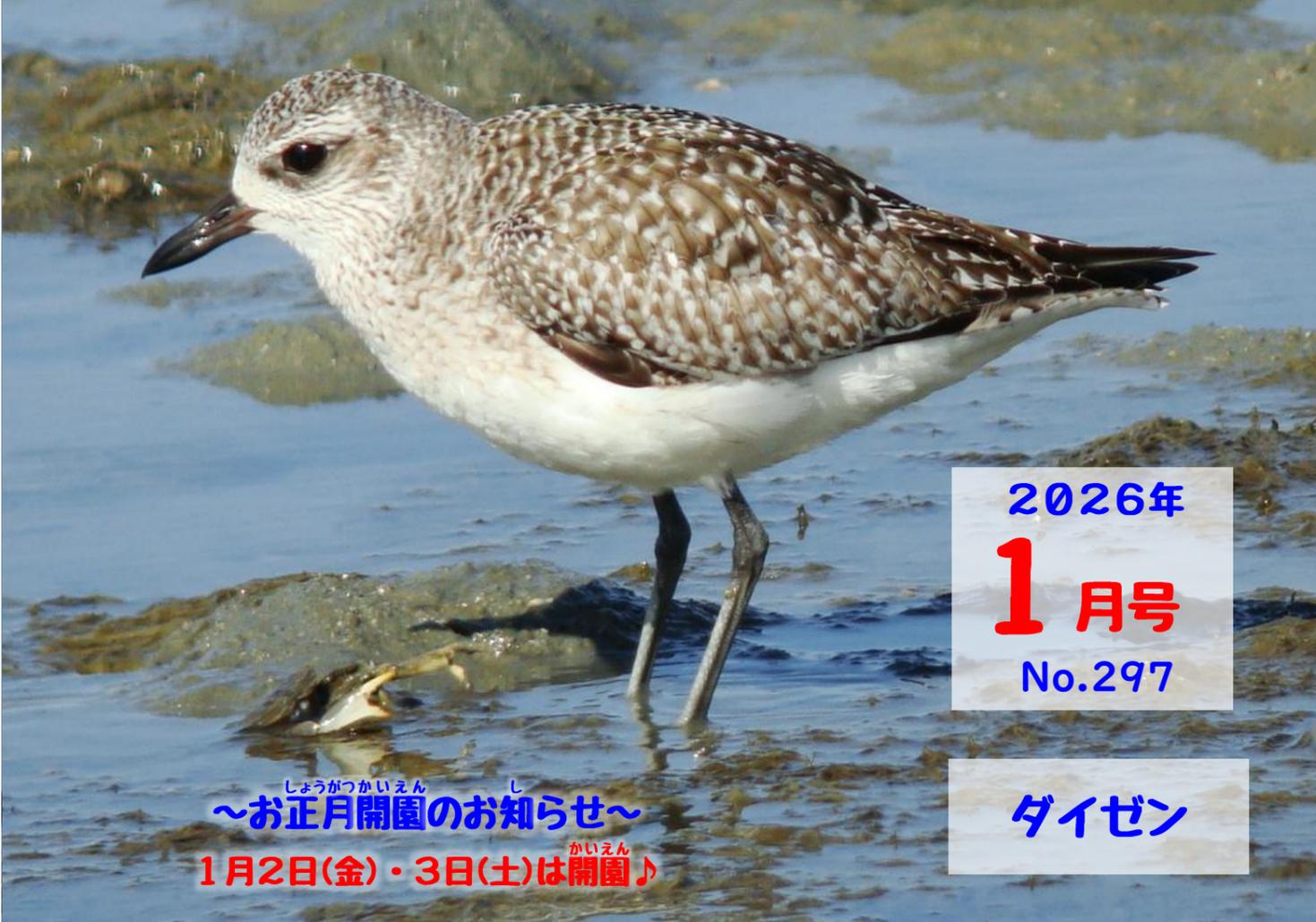
冬はカモの雄姿の季節!特にオスはカラフルな見た目になるので、カモの識別ポイントを変えるチャンスです!
集合場所:新光産業きらら浜自然観察公園 ビジターセンター
定員:30名。12月14日(日)から申し込み開始。
※空きがあれば当日でもOK!
申込方法:基本的にメールで受付します。(電話・FAX・窓口での申し込みも可)
①参加者の氏名(電話番号等お住まいの市町村)
②参加者の年齢区分(大人、小学生、幼児など)
上記の内容をお知らせください。
参加費:無料(15歳以上の方は、入館料200円が必要です。)
問い合わせ:新光産業きらら浜自然観察公園
〒754-1277 山口県山口市阿知須 10509-53
Eメール: kirara-m@gaea.ocn.ne.jp
TEL: 0836-66-2030
ホームページ: <https://kirara-h.com/> 担当: 備本(のぶき)

冬の天体観察教室
日程:1月31日(土) ※雨天時延期
時間:18:00~20:00 2/7(土)
申込:1月17日(土)~
内容:宇部天文同好会共催!

**Tタイム
バードウォッチング**
日程:1月21日(水)
時間:9:30~11:00

ぶち楽しいバードウォッチング
~カモの識別~
日程:1月11日(日)
時間:10:00~12:00
内容:カモを見分けてみましょう

きらら浜
公園だより



2026年
1月号
No.297

ダイゼン

しょうがつかいえん
~お正月開園のお知らせ~
1月2日(金)・3日(土)は開園♪

*** SHINKO 新光産業きらら浜自然観察公園 ***

休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日) 年末年始は12月28日~1月1日・1月4日
ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)
開園時間 午前9時~午後5時
住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 10509-53
TEL 0836-66-2030 FAX 0836-66-2031
Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp
ホームページ <https://kirara-h.com/>
フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
Instagram <https://www.instagram.com/kirarahama/>
指定管理者 NPO 法人野鳥やまぐち

行事案内・観察速報など 情報満載!
ホームページ Facebook youtube

きらら浜自然観察公園

**土曜・日曜・祝日の
イベント案内**

★お正月スペシャル 15:00~16:00
6日(火)「干潟の泥で書き初め」
7日(水)「生き物すごろく&カルタ」
8日(木)「羽根つきをしよう」

★バードウォッチング
11:00~12:00
(10日・12日・17日・24日・31日)

★楽しい紙芝居・絵本の読み聞かせ
15:00~15:30
(11日・18日・25日)

★レンジャーのお仕事プチ体験
15:30~16:00
(11日・18日・25日)

★楽しい工作教室 14:00~15:00
①「丸太プレート」
(10日・11日・12日)
②「ミニログハウス」
(17日・18日・24日・25日・31日)

★スペシャルプログラム
15:00~16:00
12日(日)「植物の冬の過ごし方観察」

★こどもあそびのひろば
15:00~16:00
10日(土)「お試し草木染め!
ヤマモモの実 ver.」
17日(土)「2026年最初の運試し!
毘ひきあげ 海 ver.」
24日(土)「いきものトツテミル
冬のフィールド編」
31日(土)「2026年運試し第2弾!
毘ひきあげ 淡水 ver.」

ダイゼン

●チドリ目チドリ科

●全長 30 cm

●見られる時期…8月から5月。園内で多く見られるのは冬。

春から夏にかけては子育てのため

シベリアやアラスカなどに渡ってすごし、

冬は東南アジアなどに渡る。

日本では春と秋の渡りの時期に見られる以外に、

越冬しているものも多い。

山口湾周辺では毎年十数羽が越冬する。

●見られる場所…干潟や海岸

●エサ…主にカニやゴカイなど。

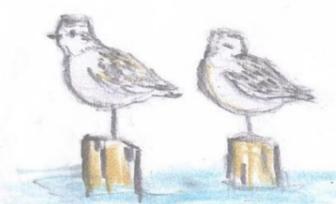
●チドリの仲間のエサの捕り方



●満潮になると

園内では干潟の杭に

とまって休む。



漢字で書くと「大膳」
昔の宮内省の食事を
取り扱った役職の
「大膳職」が由来。
味がよく、食材にされていた。



●冬羽



●夏羽
顔から腹にかけて黒色。
園内では4月から5月に
見られる。

獲物を発見するとかけよって、
くちばしで捕える。
かけよっては止まる、
という動作をジグザグに
くり返す様子から、
よっぱらいの「千鳥足」という
言葉の由来になった。

いろいろなダイゼンの姿に
注目してみよう！

文と絵…寺本

1月の公園は…

一年で一番寒い季節です。たくさんの種類の鳥が見られる時期。

その中には見分けにくいものも…。そっくりさんを見比べてみましょう♪



スグロカモメ



ユリカモメ



チュウヒ



ハイロチュウヒ



ハイタカ



オオタカ



ホシハジロ



キンクロハジロ



スズガモ



シャリンバイ



クロガネモチ

カモメの仲間はどれもそっくりですが、とまっている
時がチャンス！くちばしの色と形、しっぽみたいに
見える風切羽の黒と白のもように注目！

滑るように飛んだかと思えば急に宙返りをして草の
中に消えてしまう、ヨシ原や草地を利用するタカの
仲間です。翼を少し上に持ち上げて飛ぶのが特徴。

冬はタカの仲間が増えますが、見分けるのは慣れてい
ても難しい！タカがたくさんいるということは餌と
なる小鳥もたくさんいて自然が豊かな証拠です。

オスは派手なので見分けやすいです
が、メスは地味で難易度高め。たく
さん見られる今がチャンス！

秋にたくさんなっていた木の実は、鳥に食べられ人気
のあるものからなくなっていきます。残ってるのはあ
まりおいしくないのかな？試してみるのもいいかも。



渋柿だったのかな？



レンジャーの1ショット 「たべのこし」



果実には動物に食べられることで種を運んでもらう、という役割
があります。このたべかけが落ちていた周りには柿の木はありません。
持ってきたのはカラスかタヌキか…。こうやって運ばれて勝手に
はえてきたと思われる柿の木が、園内の奥の方にあります。